

一般社団法人日本形成外科学会
2023 年度小児形成外科分野指導医認定試験

2023 年 10 月 19 日(木) 筆記試験 16 時 30 分～17 時 00 分【30 分】
場所: 100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー4 階
ステーションコンファレンス東京 4 階 「402CD」

※本書は試験終了後回収いたします。

氏名	
----	--

《1》片側冠状縫合早期癒合症の所見として正しいものはどれか、2つ選べ。

選択肢

- a) 健側前頭骨の突出
- b) 患側冠状縫合の硬化像
- c) 患側蝶形骨大翼の下方偏位
- d) 健側眼窩の harlequin sign
- e) 鼻中隔上部の健側への偏位

《2》口唇口蓋裂で正しいものはどれか、1つ選べ。

選択肢

- a) 口唇裂の手術は通常生後 12 から 18 か月を目安に計画する
- b) 口蓋裂手術による上顎発育への影響はない
- c) 鼻咽腔閉鎖機能不全では閉鼻声を生じる
- d) 顎裂部の骨移植は構音に影響しない
- e) 治療に際し、多くの専門家によるチーム医療が重要である

《3》巨口症を伴うことが多いものはどれか、2つ選べ

選択肢

- a) Antley-Bixler 症候群
- b) Apert 症候群
- c) Cornelia de Lange 症候群
- d) Goldenhar 症候群
- e) 第一第二鰓弓症候群

《4》母指多指症に関連する分類や解剖について正しいものはどれか、2つ選べ。

選択肢

- a) Wassel 分類では浮遊型をⅦ型と定義している
- b) Rotterdam 分類は、分岐高位ではなく形態的特徴のみで分類する
- c) 正常解剖では、第 1 中手骨の骨端線は近位に存在する
- d) MP 関節より近位で分岐する母指多指症では母指球筋の低形成に注意する
- e) 正常解剖では、長母指屈筋腱は短母指屈筋と母指対立筋の間を通過する

《5》漏斗胸の手術について正しいのはどれか、2つ選べ。

選択肢

- a) いわゆるナス法は、成人に適している
- b) 胸骨を挙上した結果、胸郭出口症候群が生じうる
- c) バー抜去は、一般的には側臥位で行う
- d) 術後3日間は気管内に挿管チューブを留置して、人工呼吸器による管理が必要である
- e) 術後に少量の胸水が貯留していても、胸腔ドレーンを抜去することは許容される

《6》先天異常症候群と症状の組み合わせで誤りはどれか。1つ選べ。

選択肢

- a) ダウン症候群－心室中隔欠損症
- b) CHARGE 症候群－後鼻孔閉鎖
- c) ターナー症候群－無月経
- d) KABUKI 症候群－下眼瞼外反
- e) 22q11.2 欠失症候群－低カリウム血症

《7》乳幼児期の呼吸困難との関連が少ない疾患はどれか、1つ選べ。

選択肢

- a) 小顎症
- b) 喉頭軟化症
- c) 後鼻孔閉鎖
- d) 口蓋裂
- e) 巨舌症

《8》次の中で誤りはどれか、2つ選べ。

選択肢

- a) 乳児血管腫のプロプラノロール治療中に低血糖を生じうる
- b) 巨大乳児血管腫は Kasabach-Merritt phenomenon を生じやすい
- c) Unna 母斑は salmon patch はよりも自然消退しやすい
- d) 若年性黒色腫 (Spitz 母斑) は小児の頭頸部に好発する
- e) 結節性硬化症では鼻、鼻唇溝、頬に血管線維腫が多発する

裏面にも問題がございます (全 10 問です)

《9》小児のケロイド・肥厚性瘢痕について正しいものを1つ選べ。

選択肢

- a) 肥厚性瘢痕のなりやすさに人種差はない
- b) 正常皮膚ではフィブロネクチンの量が多く存在する。
- c) 放置すると成長に伴い変形の増悪や関節拘縮、脱臼を生じる可能性がある
- d) ステロイドの局注を行ってはならない
- e) ケロイドを生じにくい

《10》小児の熱傷について誤っている文章はどれか、2つ選べ。

選択肢

- a) 熱傷受傷面積の測定法として5(10)の法則がよく用いられる
- b) 細胞外液の割合が高いため、成人に用いる Parkland 公式で算出された量に維持輸液量を増やして用いる
- c) 細胞外液が少ないため脱水となりやすい
- d) 成人と同様15%TBSA以上で輸液を推奨する
- e) 手の熱傷は手背より手掌側に多くみられる